

4年ぶり新議場で ジュニアリーダー夢議会を開催

2023年10月17日(火)、ジュニアリーダー夢(JLD)議会が開催され、大津町内の2つの中学校と、3つの県立学校から10名が参加しました。

次代を担う若者が町長に対し直接質問や提案を行うことで、政治を身近に感じる機会となりました。

一般質問では、若者目線の提案や、町の課題を解決するためのアイデアとなる貴重な意見表明がありました。

この日に向けて中高生議員は何度も集まり、話し合い質問事項をまとめ上げました。



金田町長は、町の未来に対する提案やアイデアを称賛し、「大津町のこれから」と題して講話をおこないました。

●大津北中学校

「農産物のブランド化」

河津 一仁 議員

【質問】からいもの皮を利用した草木染や、スポーツ選手などの有名人とのコラボによるブランド化と、海外への輸出による大津町のからいもの知名度のアップを。



●松崎悠太 議員

【感想】SDGsの取り組みとしてからいもを利用するという町独自の取り組みができるのではないかと思います。私たちが大津町の魅力を伝えられるようにこの町の良さを伝えていきます。



●大津高校

「公園の利用改善」

内柴更紗 議員

【質問】子どもたちの遊び方について危険性があり、思いっきり遊べない現状がある。子どもたちが道路で遊ぶことなく、のびのびと遊べるような公園への改善や、新たな公園の設置を。



●矢野維槻 議員

【感想】サッカーなどで広い場所を使いたい場合、小学校等に事前に相談していくことや、私たちの公共施設の使い方の改善をしていくことで、楽しく安全な公園利用になるのではないかと思います。



●大津中学校

「部活動の地域移行」

濱田 慧斗 議員

【質問】部活動において活動場所、部員不足、指導者という3つの課題があり地域移行の話も出ている。部活動の地域移行にはメリットとデメリットがあるが、どのようなスケジュールと、内容が進めるのか。



●坂田七海 議員

【感想】将来、部活動の地域移行が実現していたら、指導員として後輩の指導に携わり、大津町の剣道の発展に貢献することが私の夢です。



●大津支援学校

「学校給食の現状と展望」

鎌田 敬太 議員

【質問】給食の時間を楽しくしている児童生徒が多い。給食センターのリフォームには、新たな発想を入れ、見学ツアーや、給食作りの体験会を開いたり、ふるさと納税を利用して新しい資金の流れを作ってみたりしてはどうか。



●石坂 風央 議員

【感想】感謝しながら給食を食べることや、食と栄養についての知識を深め、おいしく給食を食べることで、フードロス削減に協力できると思います。みんなで協力することで、大津町を応援していきたいです。



●翔陽高校

「新しい学習支援の提案」

渡邊 真那斗 議員

【質問】個人でも集団でも学べる学習場所として大津未来塾の対象を高校生まで広げることや学習場所の提供はできないか。また、会場に通時の安全対策として、街路灯や点字ブロックが設置できないか。



●福田悠斗 議員

【感想】グローバル化が進み、大津町でも海外の方が増加すると考えられ、日本語を理解しにくいと悩んでいる人がいるかもしれません。そのような人たちにも対応できる町のイメージアップにもつながるはずです。



学習会と議場での様子

